

わり算-① (教科書 34~36 ページ)

めあて | 新しい計算のしかたを考えよう。

☆めあてについて

- ・わり算の学習に入ります。掛け算九九の学習が前提となっていますので、不安がある場合は、2年生で使用した計算ドリル等を活用して復習をしておけるとよいです。
- ・今回は導入の段階ですので、図を使ってわり算の考え方を学習します。

?①こんなとき、どうすればよいですか？

- ・具体物を用いて、割り算を使用する場面をイメージさせています。
- ・学習内容の有用性を明らかにすることで、学ぶ意味を感じさせるようにしています。
- ・ご兄弟がいらっしゃるご家庭では、日常的にこのような場面があるかもしれません。その場面を思い出させてあげるのも、非常に効果的です。

!①同じ数ずつ、お皿にのせてあげましょう。

- ・3つのお皿に4つずつクッキーが描いてあれば正解です。
- ・図を描くのが難しい場合は、低学年の算数で使用した算数ブロック等を活用して頂いてもよいです。
- ・まずは1つずつ分けていき、「まだ分けられそうか」を確かめながら、2つずつ、3つずつ…と数を増やしながら考えていくと、わかりやすいです。